



2025年2月18日

各 位

会 社 名 扶桑化学工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 杉田真一
(コード番号4368 東証プライム)
問 合 せ 先 上席執行役員管理本部長 伊藤裕之
(TEL. 03-3639-6311)

組織変更および人事異動、取締役候補者の選任に関するお知らせ

当社は2025年2月18日開催の取締役会において、組織変更および人事異動について下記のとおり決議をいたしました。また、取締役候補者の選任について内定いたしました。なお取締役の選任は、2025年6月20日開催予定の当社第68期定時株主総会における決議をもって、正式に決定される予定であります。また、取締役1名が同定時株主総会終結の時をもって退任いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 組織変更 (2025年4月1日付)

(1) 「国際事業部」の廃止と国際部の新設

国際事業部については、主な目的である海外事業の内部統制の強化が図られつつあることに伴い廃止し、ライフサイエンス事業部に国際部を新設して海外子会社5社を管轄し、効率化を図ります。

(2) その他

- ① 総務部 : 「秘書課」を廃止し、秘書機能を総務課に統合します。
- ② 生産本部 : 各生産部内の「分析課」を「品質管理課」に変更します。
- ③ 京都生産部 : 「保守保全課」を生産技術部の傘下に変更します。

2. 人事異動

(1) 取締役の異動

① 2025年4月1日付

氏 名	新 役 職	現 役 職
たにむら たかし 谷村 隆史	専務取締役 (米国駐在) [駐在地: PMP Fermentation Products, Inc.]	専務取締役 国際事業部長 (米国駐在) [駐在地: PMP Fermentation Products, Inc.]

※なお、谷村隆史氏は、任期満了に伴い2025年6月20日付で退任予定

② 2025年6月20日付

氏名	新役職	現役職
いとう ひろゆき 伊藤 裕之	取締役 管理本部長	上席執行役員 管理本部長
みやもと のりかず 宮本 典和	取締役 生産本部長 兼 大阪生産部長 兼 京都事業所長	上席執行役員 生産本部長 兼 大阪生産部長 兼 京都事業所長

(2) 執行役員の変動

① 2025年4月1日付

氏名	新役職	現役職
にのみや ちから 二宮 主税	執行役員 ライフサイエンス事業部 営業開発本部長 兼 営業開発部長 兼 国際部長	執行役員 ライフサイエンス事業部 営業開発本部長 兼 営業開発部長

② 2025年6月20日付

氏名	新役職	現役職
みやけ まさひこ 三宅 雅彦	上席執行役員 管理副本部長 兼 総務部長	執行役員 管理副本部長 兼 総務部長

3. 新任取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者の氏名及び略歴

（就任予定日：2025年6月20日）

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社株式数
いとう ひろゆき 伊藤 裕之 1964年10月15日	1987年 4月 株式会社大和銀行（現株式会社りそな銀行）入社 1994年 5月 IBJ International Plc 出向 1996年 4月 Daiwa Bank Capital Management Plc 出向 2010年 7月 同社湾岸エリア営業第一部長 2014年 4月 同社内部監査部長 2017年 4月 当社入社 当社管理本部総務部長 2020年 7月 当社執行役員 当社管理本部長（現任） 2023年 7月 当社上席執行役員（現任）	1,886株
	候補者とした理由	
	伊藤裕之氏は、金融機関および当社管理部門における経験と専門性を活かし、取締役としての職務執行を通じて、当社の管理業務およびコーポレート・ガバナンスの強化に貢献できると判断し、新たに取締役候補者といたしました。	

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社株式数	
<p style="text-align: center;">みやもと のりかず 宮本 典和</p> <p>1967年4月21日</p>	<p>1994年 4月 当社入社</p> <p>2015年 4月 当社電子材料事業部京都生産部長</p> <p>2017年 6月 青島扶桑精製加工有限公司総経理</p> <p>2020年 1月 当社ライフサイエンス事業部生産本部長</p> <p>2020年 7月 当社執行役員</p> <p>2023年 9月 当社鹿島事業所長</p> <p>2024年 4月 当社上席執行役員（現任） 当社生産本部長（現任）</p> <p>2024年 7月 当社京都事業所長（現任）</p>	2,373株	
	候補者とした理由		
	<p>宮本典和氏は、ライフサイエンス事業および電子材料事業における経験と専門性を活かし、取締役としての職務執行を通じて、当社が展開する事業に貢献できると判断し、新たに取締役候補者といたしました。</p>		

以上